

平成30年度経営発達支援計画実績報告書

Ⅰ. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること【指針③】

小規模事業者が自社の現状や課題を認識するために、経営指導員が、個別相談を通して地域の経済動向調査を希望する小規模事業者に対して地域の特性や業界動向をインターネットで検索し、その情報を解りやすく解説し提供した。

必要に応じて、経営指導員は、小規模事業者に地域の経済動向調査に関する情報を伝えるために、他の機関と連携し、他の機関で行っている経済動向調査の情報を収集した。

そして、小規模事業者がスムーズに情報が得られるよう調整を行い、他の機関へ紹介、斡旋した。

当商工会議所のコーディネーター力が向上できるよう努めた。

支援内容	H30年度 目標	実績
インターネット 検索 個別相談時に、 地域の経済動 向調査を希望 する小規模事 業者に対して 提供	155社	343社 [参考] ①景況調査マスコミ発表及びホームページで掲載 ・第152回中小企業景況調査報告書（沖縄県） （2018年4-6月期） 沖縄タイムス H30. 8/9 琉球新報 H30. 8/11 ・第153回中小企業景況調査報告書（沖縄県） （2018年7-9月期） 沖縄タイムス H30. 10/18 琉球新報 H30. 10/18 ・第154回 中小企業景況調査報告書（沖縄県） （2018年10-12月期） 沖縄タイムス H31. 1/27 琉球新報 H31. 1/20 ・第155回 中小企業景況調査報告書（沖縄県） （2019年1-3月期） 沖縄タイムス H31. 4/27 琉球新報 H31. 4/25

		②商工会議所 L O B O 調査 ・毎月1回調査 ホームページで掲載
--	--	--

2. 経営状況の分析に関すること【指針①】

小規模事業者が自社の弱み・強み、財務状況等を認識し、将来の進むべき方向を認識するために、経営指導員が S W O T 分析や財務分析の手法を使って経営分析を行った。

支援内容	H30年度目標	実績
経営分析実施 企業数	105社	332社（一般指導を除いた企業数88社） 内訳 ①小規模事業者持続化補助金 45社 ②その他補助金 5社 ③創業者支援資金 34社 ④公庫新創業資金 4社 ⑤一般指導 244社 合計 332社
個別企業に対する 指導数 (実施企業数) × (指導回数4回)	420回	709回
セミナー 開催回数	5回	5回 経営資源の内容、財務内容等の経営状況の分析に 関連するセミナーを開催した。 (経営資源：小規模事業者の販売する商品又は提 供する役務の内容、保有する技術又はノウハウ、 従業員等) [セミナータイトル] ①よくわかる知的財産活用セミナー（知的資産） ②売上アップ対策セミナー（損益分岐点など財務 分析） ③ビジネスの考え方・すすめ方セミナー ④危ない会社の「見分け方」と「脱出方法」（財務 分析） ⑤クラウド会計を活用した業務効率化と売上改善

3. 事業計画策定支援に関すること【指針②】

事業者の経営課題を解決するための市場調査及び経営分析等の結果を踏まえ、経営指導員は、事業者のために事業計画策定支援を行った。

必要に応じて専門家（中小企業基盤整備機構、ミラサポ、沖縄県よろず支援拠点）等と連携し、伴走型の指導・助言を行い、小規模事業者の事業の持続的発展に資するように支援した。

支援内容	H30年度目標	実績
掘り出し説明会（セミナー）開催回数	2回	2回 ①ビジネスモデル作成セミナー 開催日：H30. 11. 14 参加者：11名 ②経営革新セミナー 開催日：H30. 12. 17 参加者：9名
事業計画策定セミナー（長時間掛けて事業計画が完成できるプログラム）	1回	1回 ①事業計画作成セミナー&個別相談会 開催日：H30. 4. 17 参加者27名 時間：9：00～16：30
事業計画策定事業者数	42社	88社（創業計画書、持続化補助金の事業計画書等を含む） 内訳：補助金申請及びに創業融資等に伴う事業計画策定支援事業者数 ①小規模事業者持続化補助金 45社 ②その他補助金 5社 ③創業者支援資金 34社 ④公庫新創業資金 4社 合計 88社
事業計画策定事業者数に対する指導回数（事業計画策定事業者数×指導回数5回）	210回	307回 内訳：上記①～④の事業者に対して307回

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること【指針②】

経営指導員が、小規模事業者の事業計画が計画通り進んでいるか確認するために、巡回訪問し、ヒアリングを行うと共に、伴走型の指導・助言を行った。

専門的な支援が必要な場合は、中小企業基盤整備機構、ミラサポ、沖縄県よろず支援拠点などを活用し、小規模事業者の課題解決に向けフォローアップを行った。

支援内容	H30年度目標	実績
フォローアップ事業者数	42社	81社 内訳：上記事業計画策定支援事業者数 ①～④合計 88社中 81社
フォローアップ事業者数に対する指導回数 (フォローアップ事業者数) × (指導回数4回)	168回	170回 内訳：①～④ 81社の事業者に対して170回

5. 需要動向調査に関すること【指針③】

経営指導員は小規模事業者の個社支援を行うために、小規模事業者が需要動向調査で、顧客ニーズや顧客心理、市場の動向（消費者ニーズの動向）を把握できるよう支援した。

具体的には、小規模事業者が自社の外部環境（①地域②顧客③業界④競合）を把握することを目的として、経営指導員はインターネットを通して各官公庁の統計・白書や業界資料等（下記参照）の情報を収集し、その情報からその企業の外部環境を整理・分析して小規模事業者に提供した。

また、小規模事業者が顧客ニーズと市場の動向を把握し、新たな販路開拓に繋げることができるセミナーを開催した。

支援内容	H30年度目標	実績
需要動向調査を行う企業数	40社	45社
セミナー開催数	1回	1回 ・チラシ活用セミナー（理論編） 開催日：9月11日（火） ・チラシ活用セミナー（実践編） 開催日：9月26日（水）
参加事業者数	10名	18名

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】

事業計画において、新たな需要の開拓を計画していることを前提に、事業計画策定から販路開拓までの実行支援を目指し、小規模事業者のビジネスモデルの再構築を図った。

経済動向調査【指針③】、経営分析【指針①】事業計画策定【指針②】需要動向調査【指針③】などの一連の流れの伴走支援を受けた小規模事業者が、事業計画において売上増加や新規顧客獲得を図るため、県内外で開催される展示会、商談会への参加や会員同士のビジネスマッチング、ネットを活用した販売促進等の計画している場合、当商工会議所は、展示会・商談会への出展に向けて、ノウハウや情報などを提供すると共に、相談内容によっては、専門家や関係機関等と連携して支援した。

項目	H30年度目標	実績
展示会への参加回数	4回	4回 ①那覇の物産展 開催日：平成31年3月13日～18日 場所：グランツリー武蔵小杉店 イトーヨーカドー鶴見店 参加事業所数：8事業所 ②スイーツフェア2019 開催日：平成31年1月23日～25日 場所：沖縄タイムス社 エントランス 参加事業所数：10事業所 ③商工フェアIN美ら島エアーフエスタ 開催日：平成30年12月8日～9日 場所：航空自衛隊那覇基地 参加事業所数：13事業所 ④全国から毎週集まる！！地域うまいもんマルシェ 開催日：平成30年11月20日～26日 場所：日本百貨店しょくひんかん 参加事業所数：5事業所
展示会参加事業所数	14社	36社
ビジネスマッチング紹介数	3社	8社

ネットを活用した販売促進セミナー回数	3回	3回 ①SNS活用セミナー 開催日：H30.12.14 参加者28名 ②スマホで簡単！キレイ撮りセミナー 開催日：H30.9.4 参加者27名 ③WEB活用で集客・売上UP！インバウンド対策セミナー 開催日：H31.1.29 参加者21名 参考：その他 「物産展・商談会 販売促進セミナー」を開催した。 開催日時：平成30年9月6日 14:00～16:00 開催場所：那覇商工会議所 2Fホール 受講者人数：23名(うち、小規模事業者数13名)
商品開発支援数	1社	5社
事業計画を実施するにあたり商工ニュース掲載事業者数	2社	3社 ①エイト {飲食業} ②(株)考福 {飲食業} ③美容室 福山 {サービス業 (美容院)}

II. 地域経済の活性化に資する取組

1. 地域活性化事業

(1) 集客イベント開催事業

- ①中心商店街を訪れた顧客の回遊性を高めるため「商店街ツアー」「まちゼミ」などの地元客や観光客から関心の高いイベントを開催し、那覇市や各商店街、観光協会、各店舗と連携し集客した。

(2) 商店街情報発信事業

- ①独自の情報発信サイトを持つ中心市街地の通り会が少ないため、商店街情報が外部に伝わりづらい現状がある。

当商工会議所では「中心市街地開催のイベント情報」「各通り会の案内」「中心市街地周辺の駐車場情報」「来街者が快適に過ごせるためのトイレマップ」等の商店街情報を一元的に発信した。

項目	H30年度 目標	実績
集客イベント	5回 商店街	5回 ①「第10回国際映画祭連携企画 商店街ツアー」

開催	ツアー その他	<p>日時：4月22日（日）①14:30～16:00②17:00～18:30 参加人数：①34名 ②41名 合計75名 紹介店舗：24店舗</p> <p>②「地元の魅力を再発見！まーさむん商店街ツアー」 日時：11月10日（土）①13:00～14:30②15:30～17:00 参加人数：①48名 ②43名 合計91名 紹介店舗：24店舗</p> <p>③「第1回 得する町のゼミナール 那覇まちゼミ」 日時：11月12日（月）～12月9日（日） 参加人数：260名 参加店舗：20店舗（26講座）</p> <p>④「第1回 まちゼミフォーラム in OKINAWA」 日時：12月18日（火）14:00～17:00 会場：浦添市産業振興センター 結の街 3階 中会議室 講師：松井 洋一郎 岡崎まちゼミの会 代表 長坂 泰之 中小機構 地域活性化伝道師 参加人数：60名</p> <p>⑤その他 講習会・セミナー・相談会 「インバウンド対策セミナー」「商店街の明日を考える」 「中国語会話セミナー」「本場のおもてなし英会話」「分かりやすい法人化に向けての勉強会」</p>
----	------------	---

2. 創業支援

地域における開業率、廃業率の改善を図るため、沖縄県、那覇市と連携して「創業塾」「経営向上塾」を開催し、創業支援を行った。合わせて、創業に関する窓口相談を行った。

創業後は、経営指導員はフォローアップを行うと共に、専門家派遣事業等を活用し、支援を行った。

また、沖縄県、那覇市と連携し、創業後の女性経営者を積極的にフォローアップし、人材育成に努めた。

支援内容	H30年度目標	実績
創業塾開催回数	1回	1回 ①創業塾 全5回（30時間） 受講者22名 開催日：①6/2（土）②6/9（土）③6/16（土）

		④6/24 (日) ⑤6/30 (土)
創業者受講者数	50名	22名
経営向上塾 開催回数	2回	2回 ①働き方改革法案&助成金活用セミナー 開催日：H30.10.16 受講者20名 ②消費税軽減税率制度に対応した売れる仕組みづくり 開催日：H30.12.4 受講者20名
経営向上塾 受講者数	70名	40名
経営指導員による 窓口相談事業者数	250社	102社
経営指導員による 相談回数	450回	194回
経営指導員による 創業者の輩出数	45名	創業者数28名

Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

経営指導員の支援力向上を図ることを目的として、県内外の支援機関等と情報交換会等を行い、新たな支援体制の構築について検討し、議論を深め、小規模事業者の販路開拓に繋げた。

- ①経営指導員等を対象とする経営指導員等研修会（一般コース）に参加し、他の商工会、商工会議所指導員と情報交換を行った。
日時：平成30年6月7日～6月8日
場所：パシフィックホテル沖縄
- ②経営指導員等を対象とする経営指導員等研修会（特別コース）に参加し、情報交換を行い目標・課題などを共有した。
日時：平成31年2月4日～2月5日
場所：宮古島商工会議所
- ③エキスパートバンク事務連絡会議を開催し、那覇、沖縄、宮古島、浦添の商工会議所の担当者及び部長とエキスパートバンクの運営と4商工会議所の共通の課題について情報交換を行った。
日時：平成30年5月31日、12月7日
場所：那覇商工会議所2階ホール
- ④公庫主催のマル経・沖経資金事務連絡協議会に参加し、他の商工会、商工会議

所、公庫とマル経資金等について情報交換を行った。

日時：平成30年6月29日、11月2日

場所：沖縄振興開発金融公庫本店（5階会議室）

2. 経営指導員等の資質向上等に関すること

年間を通して、当会議所が、経営指導員及び補助員等の資質の向上と指導能力の強化を目的として、研修会への参加、勉強会の開催を行い、小規模事業者の支援に繋げた。

- ①経営指導員等を対象とする経営指導員等研修会（一般コース）に参加し、資質向上を図った。（沖縄県商工会連合会との共同開催）

日時：平成30年6月7日～6月8日

場所：パシフィックホテル沖縄

- ②経営指導員等を対象とする経営指導員等研修会（特別コース）に参加し、資質向上を図った。

日時：平成31年2月4日～2月5日

場所：宮古島商工会議所

- ③中小企業大学の主催する研修に参加し、資質向上を図った。

- ・中小企業支援担当者等研修 基礎研修「税務・財務診断」

受講者：小嶺 若菜

日時：平成30年6月10日～7月8日

場所：中小企業大学校人吉校

- ・中小企業支援担当者等研修 基礎研修「経営診断基礎」

受講者：井上 健太郎

日時：平成30年6月4日～6月29日

場所：中小企業大学校東京校

- ・中小企業支援担当者等研修 基礎研修「経営診断基礎」

受講者：津嘉山 朝裕

日時：平成30年10月4日～11月3日

場所：中小企業大学校東京校

- ・中小企業支援担当者等研修 上級研修「円滑な事業承継・事業廃止の進め方」

受講者：新垣 朝雄

日時：平成30年8月6日～8月10日

場所：中小企業大学校東京校

- ・中小企業支援担当者等研修 上級研修「観光産業の活用による地域経済活性化支援の進め方」

受講者：平岡 靖弘、友寄 洋志

日時：平成30年12月12日～12月14日

場所：中小企業大学校東京校

- ④マル経（小規模事業者経営改善資金）予備審査会を毎月1回開催し、経営指導員の資質向上を図った。
- ⑤経営発達支援計画情報共有検討会議を必要に応じて開催し、資質向上と今後の在り方について、情報を共有した。
- ⑥補助員・記帳専任職員等研修会を開催し、資質向上を図った。

日時：平成31年1月17日～1月18日

場所：那覇商工会議所2階ホール